

たかそう 連携だより

2026年発行
第235号
8月号

地域連携症例検討会

内分泌・代謝内科／乳腺・内分泌外科 2～3

内分泌・代謝内科部長 渋谷 信行

外科系診療部長（乳腺・内分泌外科） 高他 大輔

専門・認定看護師紹介 4

皮膚・排泄ケア認定看護師 清水 國代

皮膚・排泄ケア認定看護師 細谷 晃子

放射線科だより 5

検査科だより 6

緩和ケア研修会のご案内 7

医師紹介コーナー 8

地域医療連携登録医のご紹介 9

外来診療担当表 10～11

院長閑話 12

赤城山
らんたん祭り

撮影：患者サポートセンター 後藤雅美

●地域医療支援病院 ●がん診療連携拠点病院

独立行政法人国立病院機構
高崎総合医療センター



〒370-0829 群馬県高崎市高松町36

代表 (TEL) 027-322-5901

URL <https://takasaki.hosp.go.jp/>

地域医療支援・連携センター(医療機関専用ダイヤル)

(TEL) 027-322-5835

(FAX) 027-322-5925

【理念】

患者さんから信頼される病院を目指します

【基本方針】

- 常に患者さん本位の医療を心がけます
- 研鑽に励み、安全で良質な医療を提供します
- 医療連携を積極的に推進し、地域医療に貢献します
- 良き医療従事者の育成に努めます
- 臨床研究を推進します
- 健全な病院経営を行います

【看護の理念】

人間の尊厳を大切にし、専門的な知識、技術を持ち、心のかもった看護を提供します

【患者さんの権利を守ります】

- 誰でも良質で安全な医療を受ける権利があります
- 患者さんの人格や価値観が尊重され、医療提供者との相互協力のもとで医療を受ける権利があります
- 病気、治療等について、十分な説明を受ける権利があります
- 他の医師の意見（セカンドオピニオン）を求める権利があります
- 病気等について十分な説明を受けたうえで、自分の意志で検査や治療方法を選択したり、他の医療機関を選択する権利があります
- 医療情報に関する個人のプライバシーが守られる権利があります

内分泌・代謝内科／乳腺・内分泌外科
領域疾患の診断と治療の連携

内分泌・代謝内科

肥満は脂肪組織に脂肪が過剰に蓄積した状態で、体格指標BMIが25以上のものと定義されます。一方で肥満症は、肥満に起因ないし関連する健康障害を合併するかその合併症が予測され、医学的に減量を必要とする疾患です。ガイドラインでは肥満症の診断に必要な健康障害が11種類挙げられています。さらに診断には含めない肥満に関連する健康障害は8種類挙げられ、多くの病気との関わりが示されています。現在、医療的にも社会的にも話題となり、問題意識の高まりを感じる人が多い分野です。新たな抗肥満薬が登場し、条件を満たせば医療保険の適応範囲内で使用することができます。当院でも専門外来『減量・代謝改善外来』を開設し連携紹介の患者さんに対応しています。

症例は植原医師より提示いたしました。1例目は高血圧、MASLD、整形外科的併存症をもち、

二次性肥満の鑑別も含めて紹介いただいた症例でした。運動療法を十分に組めない例でどのように個別化対応を行うか課題



となりました。2例目は心疾患を有する高度肥満症の症例で、安全な減量治療について検討しました。栄養指導、食事療法への取り組みの具体的な内容についても紹介し、その後抗肥満薬を開始した結果の体重経過を提示いたしました。肥満症治療は単に「体重を減らす治療」ではなく、併存症・生活機能・安全性を再設計する治療であるという考え方をお示しすることができたかと考えております。

また、このような治療には栄養科管理栄養士の働きが非常に重要です。さらに看護部、薬剤部、リハビリテーション科、消化器内科、心臓血管内科の協力も得て、『減量・代謝改善外来』ワーキングチームを作り多職種で治療に取り組んでいます。今後も地域の先生方と患者さんのご期待に添う成果が上げられるよう努力して参ります。

肥満症の診断に必要な健康障害

1. 耐糖能障害(2型糖尿病・耐糖能異常など)
2. 脂質異常症
3. 高血圧
4. 高尿酸血症・痛風
5. 冠動脈疾患
6. 脳梗塞・一過性脳虚血発作
7. 非アルコール性脂肪性肝疾患
8. 月経異常・女性不妊
9. 閉塞性睡眠時無呼吸症候群・肥満低換気症候群
10. 変形性膝関節症など運動器疾患
11. 肥満関連腎臓病

※参考：日本肥満学会「肥満症診療ガイドライン2022」





座長

吉田 崇 先生
(高崎乳腺外科クリニック)

内分泌・代謝内科部長

渋沢 信行

(左)

外科系診療部長
(乳腺・内分泌外科)

高他 大輔

(右)



乳腺・内分泌外科

近年、甲状腺癌の薬物治療は大きく進歩しており、従来の「手術と放射性ヨウ素治療が中心」という時代から、分子標的薬や遺伝子異常に応じた個別化治療の時代へと移行しつつあります。特にRET、BRAF、NTRKなどの遺伝子異常を標的とした治療薬の登場により、これまで治療選択肢が限られていた進行・再発症例に対しても新たな可能性が広がっています。



今回の症例検討会では、最新の薬物治療の現状と実臨床での位置づけについて、実際の症例を交えながらご紹介させていただきました。甲状腺癌は比較的予後良好な疾患と考えられることが多い一方で、一部には急速に進行する症例や、遠隔転移を有し長期的な治療介入を要する症例も存在します。近年の甲状腺癌薬物治療は他癌腫同様に、いわば「一律の治療」から「個別化治療」へと変化しており、遺伝子情報を活用した治療戦略の重要性が高まっています。

また、地域医療の現場においても、頸部腫瘍、嚔声、頸部リンパ節腫大、甲状腺機能異常などを契機に甲状腺疾患が見つ



かる機会は少なくありません。早期の専門医紹介や、治療後の長期フォローアップにおいて、地域の先生方との連携は極めて重要であると感じております。

ご多忙の中で参加いただいた先生方、ならびに座長の労をお取りいただいた 高崎乳腺外科クリニック 吉田 崇先生には心より感謝申し上げます。本症例検討会が、地域における甲状腺癌診療の一助となり、病診連携をさらに深める契機となれば幸いです。

今後とも何卒よろしくお願いします。



専門・認定 看護師紹介



皮膚・排泄ケア
認定看護師

清水 國代

私は皮膚・排泄ケア認定看護師として、褥瘡や創傷、ストーマ、失禁に関する専門的なケアを行っています。特に褥瘡予防と創傷管理を中心に活動しており、病棟ラウンドや褥瘡回診を通じて患者さんの状態を評価し、適切な体位変換や体圧分散寝具の選定、スキンケア方法などを提案しています。

褥瘡や創傷の治療では、医師や看護師、管理栄養士、リハビリテーションスタッフなど多職種と連携しながら、創部だけでなく全身状態も含めて総合的に評価し、治療促進に取り組んでいます。

また、高齢患者の増加に伴い、スキンテア（皮膚裂傷）や失禁関連皮膚炎などの予防にも力を入れています。院内スタッフへの教育やケア方法の標準化を通じて、皮膚障害の予防とケアの質向上を目指しています。

今後も専門性を活かしながら、患者さん一人ひとりに寄り添い、安全で質の高い医療の提供に貢献していきたいと考えています。

皮膚・排泄ケア
認定看護師

細谷 晃子

私は、ストーマ外来を担当しています。ストーマ外来は、人工膀胱や人工肛門を造設された人を対象とした看護の専門外来です。外来では、ストーマを保有している方が安心して日常生活を送れるように、ストーマの専用装具の交換やケアだけではなく、食事やトイレ、入浴、服装、旅行など、社会生活上のアドバイスも行なっています。

また、手術前にはストーマについてオリエンテーションを行ない、ストーマのある生活をイメージした上で手術に臨めるように支援しています。

当院のストーマ外来には、10年以上定期的に受診されている方も多くいらっしゃいます。中には年齢を重ねる中で、体型が変化したり、手先の細やかな作業が少し難しくなったりすることがあり、ストーマ装具や管理方法を見直す必要がでてくる場合があります。このようにストーマ外来では、その方の生活を大切にしながら長期にわたって継続的に支援をしています。

放射線科だより

マンモグラフィ検診施設・画像認定を更新しました

診療放射線技師 梅原 舞

当院は、2026年5月に日本乳がん検診精度管理中央機構による「マンモグラフィ検診施設・画像認定」を更新しました。この認定は3年ごとの更新制で、装置の性能や画質、撮影技術などについて詳細に申請し評価を受けます。今回の更新は、当院が安心して検査を受けていただける環境づくりに継続して取り組んでいることを示すものです。撮影を担当する診療放射線技師は、日々の撮影技術の向上に加え、装置の点検やメンテナンスも定期的に行い、安定して質の高い画像を提供できるよう努めています。

乳がんは、女性に多いがんの一つであり、現在も患者数は増加傾向にあります。一方で、早期に発見することで治療の選択肢が広がり、よりよい治療成績が期待できる病気でもあります。近年、マンモグラフィを用いた乳がん検診の普及により、早期発見につながる機会が増えています。当院では、より正確な診断につなげるため、県内でも導入施設が限られている3Dマンモグラフィをはじめとした最新鋭の機器を導入しています。3Dマンモグラフィは、乳腺の重なりによって病変が見えにくくなることを軽減し、乳がんの早期発見や病変の評価に役立ちます。

また、当院は乳がんの早期発見・治療に力を入れる乳がん精査施設として、乳房のしこりや痛みなどの症状がある方、検診で詳しい検査が必要となった方を幅広く受け入れています。受診される方の中には、不安な気持ちを抱えて来院される方も少なくありません。そのため、検査前にはできるだけわかりやすく説明し、声掛けを大切にしながら、不安や負担に配慮した検査を心がけています。これからも地域の先生方との連携を大切にし、乳がん診療を支える検査部門として、安心して受診していただけるマンモグラフィ検査を提供してまいります。





第 92 回 臨床検査科だより



腸管出血性大腸菌とは？

腸管出血性大腸菌は、お腹の中で強い毒素（ベロ毒素）を作る大腸菌の仲間です。代表的なものに O157 大腸菌 があり、食中毒の原因として知られています。

●どのように感染するの？

- ・加熱が不十分な肉を食べる
- ・菌が付着した野菜や果物を食べる
- ・感染した人の便の処理の後など、手を介して口に菌が入る

●どんな症状が出るの？

感染してから数時間から数日後に、激しい腹痛、下痢、血便、吐き気などが現れます。



●どんな検査をするの？

便を採取し、菌が増えやすい特別な培地で培養します。

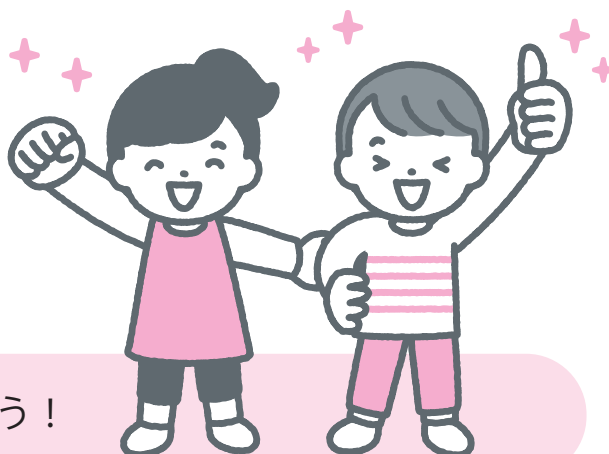
腸管出血性大腸菌が存在するか、毒素を産生しているかわかるまでおよそ3日かかります。

●なぜ注意が必要なの？

多くの人は回復しますが、子どもや高齢者では重症化することがあります。特に注意が必要なのが、溶血性尿毒症症候群（HUS）という合併症です。この状態になると、貧血や血小板の減少、急性腎不全などを引き起こします。また、重症化すると、けいれんや意識障害などの神経症状が現れることもあります。

●予防するには？

- ☒ 肉は十分に加熱する
- ☒ 生肉を扱った包丁やまな板はしっかり洗う
- ☒ 調理前後やトイレの後に手をよく洗う
- ☒ 食品は適切に保存する
(菌が増えないように低い温度で保存する等)



毎日の習慣で食中毒を防ぎましょう！

高崎総合医療センター主催

緩和ケア研修会

2026年

11/21 土

9:00~17:30

会場

高崎総合医療センター
別館1F 講堂

内容

講義・ワークショップ
・ロールプレイ

持ち物

筆記用具・昼食

※研修会を受ける前（およそ2か月前）までにe-learningを受けておく必要があります。
詳細は、PEACEプロジェクトHPでご確認ください▶



参加費無料・先着30名まで

申込方法 専用フォームよりお申し込みください▶
<https://forms.cloud.microsoft/r/GapKXP9nwc>

申込期間 6/1(月)▶10/23(金) 締切

＼ 申込はこちら ／



お問い合わせ先 高崎総合医療センター 緩和ケア研修会事務局（五十嵐・谷上・林）

☎ : 027-322-5901（代表） ✉ : 205-ijika@mail.hosp.go.jp

医師紹介

当センターの医師を紹介します。



乳腺・内分泌外科

おばやし さやか

尾林 紗弥香

このたび、4月から乳腺・内分泌外科に赴任いたしました尾林紗弥香と申します。これまで長く群馬大学医学部附属病院に勤務し、乳癌や甲状腺疾患を中心とした診療に携わってまいりました。今回ご縁があり、高崎総合医療センターで診療を担当させていただくこととなりました。

乳癌の治療には様々な選択肢があり、患者さんによって大切にしたいことや生活背景も異なります。そのため、病気や治療についてできるだけわかりやすくお伝えし、患者さんやご家族のお気持ち、ご希望を大切にしながら、一緒に治療方針を考えていきたいと思っています。

地域の先生方と密に連携しながら、一人ひとりの患者さんにより良い医療を提供できるよう努めてまいります。乳房や甲状腺について気になることがありましたら、お気軽にご相談ください。どうぞよろしくお願いいたします。



形成外科

けいら よしひこ

計良 佳彦

今年度より高崎総合医療センターに赴任いたしました、形成外科の計良佳彦と申します。私は2年間の初期臨床研修を経て、これまで群馬大学医学部附属病院形成外科にて研鑽を積んでまいりました。大学病院では再建外科を含めて幅広く学ばせていただきましたが、高崎総合医療センターでは、緊急手術を要するような、大学病院とは異なる多様な症例に携わる機会が増えるかと思います。これまでの経験を活かして日々精進してまいります。

未熟な点もあるかと存じますが、他科の先生方や、多職種の皆様とも連携を図りながら、西毛地区の地域医療に少しでも貢献できるよう頑張ります。どうぞよろしくお願い申し上げます。

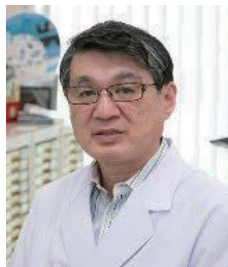
地域医療連携登録医のご紹介

地域医療連携登録医の皆さまとパートナーシップを組んで診療に取り組んでいます。

寺尾こどもクリニック

院長あいさつ

寺尾こどもクリニックは、病気の治療はもちろんですが、こどもたちが、のびのびとすくすく育っていけるようにお母さん、お父さんの子育て支援として保健指導に力を入れております。院長はもちろんのこと、スタッフ(医師・看護師・助産師・栄養士・心理の先生等)がご相談にのります。どんなことでも遠慮なくご相談ください。



寺尾こども
クリニック
院長
江原 弘佳

診療科・病院案内

小児科

診療時間	月	火	水	木	金	土	日・祝
午前(9:00~12:00)	●	●	●	●	●	●	△
午後(15:30~18:00)	●	●	△	●	●	△	△

※14:00~15:30は予防接種と乳児健診を行っています。

群馬県高崎市寺尾町2659-1 TEL: 027-324-7788

当クリニックでは、院長は新生児医療を専門としており、うまれてすぐの時期からの診察・相談が可能です。2名のアレルギー専門医も在籍しており、アレルギー診療も行っています。また女医も2名在籍しています。

待合室は壁紙や時計をかわいくし、おもちゃや絵本を揃えて、おこさんが来院しやすくしてあります。感染対策として各種専用待合室も用意しています。診療予約はネット予約、当日電話での予約も共に可能です。お気軽にお問い合わせください。

近藤歯科医院

院長あいさつ

当院では、どなたでも安心して通えるように心がけています。

末永く健康なお口で過ごせるよう、術前～術後まで丁寧に対応し、ご自分の歯を使って美味しいお食事ができるように全力でサポートいたします。

不安な症状や歯の痛みなどがありましたら、当院にご相談ください。スタッフ一同、心よりお待ちしております。



近藤歯科医院
院長
近藤 一郎

診療科・病院案内

歯科・小児歯科

診療時間	月	火	水	木	金	土	日・祝
午前(9:00~12:00)	◆	●	●	△	◆	●	△
午後(14:00~19:00)	●	●	●	△	●	●	△

◆月・金曜日の午前診療時間 9:30 ~ 12:30

●土曜日の午後診療時間 14:00 ~ 18:00

群馬県藤岡市上戸塚124-7 TEL: 0274-22-8264

当院では、インフォームドコンセント(説明と同意)を大切にしております。患者様に治療方針をご説明する際、難しい専門用語ではなく、わかりやすい言葉と模型やイラストを使用し、病状や治療の方法をご理解いただけるよう心がけております。また痛みにも配慮し、麻酔から針の太さや温度、注入速度を工夫しております。そして治療の際にも、振動の少ない切削器具を使用しています。予防歯科にも力を入れ、治療後もご自宅でのセルフケア指導や、定期検診をお勧めしています。

外来診療担当表

当センターは、地域医療支援病院として運営しております。
かかりつけ医の先生からの紹介状をご持参願います。

	月	火	水	木	金
総合診療科・内科	佐藤 正通 午前	(木村 彰仁) 午前	(田村 耕成) 午前	佐藤 正通 午前	佐藤 正通 午前
栄養食事指導外来		佐藤 正通 午後	佐藤 正通 午後	(合田 史) 午後・総合診療感染症外来	
腎臓・膠原病リウマチ内科	内藤 聖 午前：新患	(都野 柚香) 午前	渡辺 光治 午前	内藤 聖 午前	中里見 征央 午前
		中里見 征央 午後		渡辺 光治 午後	
血液内科	(三井 健揮) 午後				
内分泌・代謝内科	渋谷 信行	(高橋 里奈) 午前	植原 良太	渋谷 信行	渋谷 信行
		(植原 正也)			植原 良太
脳神経内科	平柳 公利	平柳 公利	唐澤 将紀	柴田 真	木部 朱理
	木口 友紀		木口 友紀		
呼吸器内科	山村 彩 午前	細野 達也	小林 頂	中川 純一	細野 達也
	久野 花凜	倉島 優理亜	(田口 浩平)	黒岩 裕也	根生 明李
消化器内科	長沼 篤 午前	星野 崇 午前	柿崎 暁 午前	長沼 篤 午前	上原 早苗 (紹介のみ)
	安岡 秀敏 午前	鈴木 悠平 午前	安岡 秀敏 午前	増田 智之 午前	佐野 希望 午前
	上原 早苗 午前	佐野 希望 午前	増田 智之 午前	鈴木 悠平 午前	書上 愛 午前
	成清 弘明 午前	成清 弘明 午前	小玉 祥平 午前	齋藤 肇 午前	小倉 南海 午前
上部内視鏡検査	星野 / 増田 / 書上	安岡 / 増田 / (井戸)	上原 / 佐野 / 成清	上原 / 佐野 / 成清	長沼 / 鈴木 / 井戸
心臓血管内科 (午前)	太田 昌樹	高橋 伸弥	広井 知歳	福田 延昭	小林 紘生
	村田 智行	大駒 直也	羽鳥 直樹	高橋 洋右	谷内 亮太
新患外来(午前)	福田 延昭	福田 延昭	高橋 伸弥	羽鳥 直樹	福田 延昭
狭心症外来(午前)	村田 智行				
不整脈外来(午後)	太田 昌樹		太田 昌樹		小林 紘生
心不全総合外来(午後)		高橋 伸弥		高橋 伸弥	
ペースメーカー外来(午後)					太田 昌樹
精神科	山崎 雄高	山崎 雄高	山崎 雄高	山崎 雄高 (神出 誠一郎)	山崎 雄高
小児科	溝口 史剛 午後第2,4,5週のみ	溝口 史剛 午後	倉田 加奈子 午後	倉田 加奈子 午前	佐藤 幸一郎
	吉川 晟羽 午後第2,4,5週のみ	倉田 加奈子 午前	佐藤 幸一郎 午後	佐藤 幸一郎 第2,4週午後	小笠原 聡
	中島 悠吾 午後	田口 未奈 午前	五十嵐 恒雄 午前	小笠原 聡 午後	湯原 幸弘 第1,2,4,5週
	大関 壘 午後	大関 壘 午前	石井 大暉 午後	小林 慶汰 午後	五十嵐 恒雄 第1,2,4,5週
	五十嵐 恒雄 午前	五十嵐 恒雄 午後	(滝沢 琢己) 第2,4週午後	(春日 夏那子) 午前	(浅見 雄司) 第3週午後のみ
		木村 優也 午後	<乳児健診> 午前	(八木 龍介) 午後	
小児外科	(西明・高澤慎也) 第1,3週午後		(西明・高澤慎也) 第3週午後		
外科 (消化器)	坂元 一郎 午前：通常 / 午後：肝胆脾専門外来	小川 哲史 午前	家田 敬輔 午前：通常 / 午後：上部消化器専門外来	平井 圭太郎 午前：通常 / 午後：肝胆脾専門外来	宮前 洋平 午前：通常 / 午後：下部消化器専門外来
	鈴木 雅貴	真木 茂雄	大曾根 勝也	有馬 大樹	根岸 諒
	関 貴臣				
栄養サポート外来		小川 哲史 午前			
禁煙外来		小川 哲史 午後			
ストーマ外来			第2,4週午後・予約	予約	

01 外来診療受付時間

8:30~11:00まで

(予約の場合は最終予約時間まで)

※再来受付機は8:00から受付しています

- 紹介状をお持ちの方、紹介事前予約の方は、1番：紹介状をお持ちの方・地域医療連携窓口で受け付けております。
- 当センター受診にはかかりつけ医の先生からの紹介状をご持参ください。紹介状をお持ちでない方は、診察をお受けできない場合や、長時間お待ちいただく場合がございます。
- 受診時にはお薬手帳、薬剤情報提供書または飲んでいるお薬をご持参ください。

02 休診日

- 学会等により、休診または医師が交替する場合があります。院内掲示もしくはこちらの二次元コードよりご確認ください。



地域医療支援・
連携センターから
地域の先生へお願い

当センターへの紹介の際は、
地域医療支援・連携センターを通した
事前予約にご協力下さい。

令和8年7月13日現在

	月	火	水	木	金
泌尿器科	井上雅晴 栗原聡太 大井薫子	柴田康博 栗原聡太 大井薫子	交代制	柴田康博 井上雅晴	交代制
疼痛緩和内科 看護外来	午前・午後	午前・午後	午前・午後	午前・午後	午前・午後
乳腺・内分泌外科	鯉淵幸生 尾林紗弥香 午前 午前 ＜手術日＞	鯉淵幸生 高他大輔 尾林紗弥香 午前 ＜手術日＞	高他大輔 尾林紗弥香 ＜手術日＞	(中澤祐子) 第2,4週午前 ＜手術日＞	鯉淵幸生 高他大輔 尾林紗弥香 第1,3,5週午後 第2,4週午前 交代制 ＜手術日＞
心臓血管外科	＜手術日＞	交代制 午後	＜手術日＞	羽鳥恭平 午前	茂原淳 午前
呼吸器外科	＜手術日＞	伊部崇史 第1,3週午前/第5週午前・午後 高坂貴行 第2,4週 新井萌々花 午後	＜手術日＞	伊部崇史 午前 高坂貴行 新井萌々花 午後 ＜手術日＞	＜手術日＞
整形外科	荒穀 信太晃祐 茂木智彦	大澤敏久 大島淳文 毛呂駿臣	荒穀 信太晃祐 一ノ瀬剛 南館和輝	新井厚 午後 茂木智彦 ＜手術日＞	一ノ瀬剛 大島淳文 南館和輝
骨粗鬆症外来		新井厚 午後			
形成外科	交代制 午後 ＜手術日＞	正田晃基 高井美那 午後	正田晃基 第1,5週午前/第3,4週午後 高井美那 第2,3,4週午前/第1,5週午後 計良佳彦 午後 ＜手術日＞	高井美那 午前 計良佳彦 午後 ＜手術日＞	正田晃基 午前 ＜手術日＞ 午後
脳神経外科	田中志岳	連携枠 午前	＜手術日＞	鹿兒島海衛	佐藤晃之
皮膚科	交代制	岡田悦子 今井みちる	岡田悦子 朝鳥彩子	今井みちる (井上千鶴) 午前	岡田悦子 朝鳥彩子
産婦人科	伊藤郁朗 黒住未央 東杏莉	青木宏 黒住未央 尾崎佑太	＜産後健診＞ (小林梓) 午前	伊吹蘭 (金井眞理) 午前 (森田晶人) 午前	伊藤郁朗 青木宏 東杏莉
遺伝性腫瘍外来				伊藤郁朗	
眼科	土屋明 紹介・予約 久保田大智 紹介・予約	土屋明	土屋明	土屋明	土屋明
眼形成眼窩外科	笠井健一郎 ＜手術日＞	笠井健一郎 ＜手術日＞	笠井健一郎	笠井健一郎 ＜手術日＞	笠井健一郎
耳鼻咽喉科頭頸部外科	高橋克昌 岡宮智史	岡宮智史	＜手術日＞	高橋克昌	高橋克昌 岡宮智史
放射線治療科	永島潤 田村翠/森田大貴	永島潤 田村翠/森田大貴	永島潤 田村翠/森田大貴 (中川真知)	永島潤 田村翠/森田大貴	永島潤 田村翠/森田大貴 (井上徹朗) 午前
歯科口腔外科	柴野正康 佐竹杏奈	＜手術日＞ (荒井亮/辻野啓一郎) 第2,4週のみ	柴野正康 佐竹杏奈	柴野正康 佐竹杏奈	＜手術日＞
新患外来	佐竹杏奈		柴野正康	柴野正康 佐竹杏奈 午後 午前	
摂食嚥下外来		府馬亮介 午前			府馬亮介 午前

() の医師は非常勤です。

03 予約について

当院は「医療機関からの紹介患者事前予約制」をとらせていただいております。

医療機関様にはお手数をおかけしますが、予約の際には「事前予約申込書」に必要事項を記載し、地域医療支援・連携センターへFAXにてご依頼ください。折り返しお電話で予約日時の連絡をさせていただきます。

※分娩希望についてはこの限りではありません。

※心臓血管内科は平日8:30～11:00までに紹介状を持参のうえ来院していただきますと当日受診が可能です。

※消化器内科で早めの対応が必要な患者さんは平日11:00～15:00までに紹介状を持参のうえ来院していただければ対応させていただきます。(予定での紹介が可能な患者さんは地域医療支援・連携センターを通しての予約をお願いします。)

04 連絡先

高崎総合医療センター内 地域医療支援・連携センター

医療機関専用ダイヤル: 027-322-5835 《平日 8:30～18:30 / 土曜日 8:30～17:15》
FAX: 027-322-5925 《FAXは24時間受け付けています。お返事は翌営業日になります》

院長閑話

vol.62

若さは一つの 困惑なのだ

院長 小川 哲史



4月5日、作家の庄司薫氏が老衰のため88歳で亡くなりました。若い人は知らないと思いますが、庄司氏が1969年に発表した「赤頭巾ちゃん気をつけて」は芥川賞を受賞し、160万部を超える大ベストセラーとなりました。小説の主人公は当時の日本一のエリート校都立日比谷高校の3年生の「お行儀のいい優等生」で、作者と同じ名前の庄司薫くんです。東大紛争により東大入試が中止となった年の2月の日曜日に、薫くん（ぼく）が出会った人や出来事を通して、学生運動や受験、恋愛、性、知性などへの思いを、軽妙で過剰ともいえるほど饒舌な独白形式（ぼく）の文体で書かれているため、あたかも実在する高校生の薫くん本人が書いているような感じがします。社会や時代を真摯に見つめて「人生、いかに生きるべきか」「みんなを幸せにするにはどうすればいいか」などを一生懸命に考えている主人公は、当時「既成秩序の崩壊と大衆社会化の中で、さまよう若者を爽やかに描いた」と評されました。

小説の中で、薫くんは悩んで苦しんだ末に小さな心優しい女の子に出会い、ある決意をします。「ぼくは海のような男になろう、あの大きな大きなそしてやさしい海のような男に」「ぼくは森のような男になろう、たくましくて静かな大きな木のいっばいはえた森みたいな男に」実に素敵な青年です。群馬の田舎の高校生にとって、都会のエリート高校生の薫くんは何もかもが眩しく見えました。また、その後に発表された「さよなら快傑黒頭巾」「白鳥の歌なんか聞えない」「ぼくの大好きな青髭」を合わせた赤・黒・白・青の薫くんシリーズ四部作は、それぞれ人生における深いテーマについてじっくり考えさせられる、読みごたえある傑作です。

芥川賞に推薦した三島由紀夫氏の評です。「庄司薫氏の『赤頭巾ちゃん気をつけて』は、才能に溢れた作品で、深沢七郎氏の『東京のプリンスたち』を思はせる。過剰な言葉がおのずから少年期の肉体的過剰を暗示し、自意識がおのずからペーソスとユーモアを呼び、一見濫費のごとく見える才能が、実はきわめて冷静計画的に駆使されているのがわかる。『若さは一つの困惑なのだ』ということ、全身で訴えている点で、少しもムダのない小説というべきだろう。」一方、この作品を評価しなかった川端康成氏の「おもしろいところはあるが、むだな、つまらぬおしゃべりがくどくどと書いてあって、私は読みあぐねた。」という評も、苦虫をつぶした川端氏の顔が浮かんできて面白いですね。

庄司氏は東大在学中の1958年に福田章二という本名で発表した『喪失』という小説で中央公論新人賞を受賞していますが、その後「赤頭巾ちゃん…」まで10年間ほど沈黙します。そして薫くんシリーズの1977年の『ぼくの大好きな青髭』を最後に再び小説を書かなくなります。庄司薫ファンとしては「いつか、また小説を書くに違いない。それは中年になった薫くんが主人公か、はたまた全く違うペンネームで全く異なる設定、ジャンルのものか…」など大いに期待し心待ちにしていたが、残念ながら小説を刊行することはなく、半世紀近く経過した本年4月、氏の訃報によってその夢は潰れました。

その間の半世紀ほど、庄司氏は何をしていたのか。夫人は1974年に結婚した世界的なピアニストの中村絃子さんですので、いわゆる主夫をしていたのか。巷で言われているのは、日頃は趣味の書を嗜み、バブル期を含めマンションなどの不動産や株などで大成功し、投資家としての腕はプロ並みだったとか。四部作の中の薫くんは知性に強い憧れがあり「知性というものは、すごく自由でしなやかで、どこまでもどこまでものびやかに豊かに広がっていくもの」また「知性というものは、ただ自分だけではなく他の人たちも自由にのびやかに豊かにするものだ」と感動的な言葉で表現しています。この考え方こそ丸山真男氏を心から敬愛していたという福田章二氏の本質、真髓だと思っていましたが、その後の投資生活はちょっと残念な気がします。

庄司薫氏の訃報に接し、ほぼ半世紀ぶりに氏の作品を読みました。自分の感性が劣化している今でも、夢中で読んだあの頃の感情、いわゆる青春の思い出、特に恥ずかしい出来事がよみがえり、まさに「若さは一つの困惑なのだ」と、改めて再認識しました。薫くんシリーズは、令和の若者、特に男性に読んでもらいたい「昭和の青春」です。

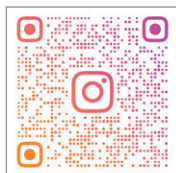
(7月14日)

Information

行事などのお知らせ



Facebook



Instagram

8月の
地域連携症例検討会、
がんサーボードは
休会となります



登録医の先生方からのご寄稿・ご意見をお待ちしております。
地域医療支援・連携センターまでご連絡をお願い致します。

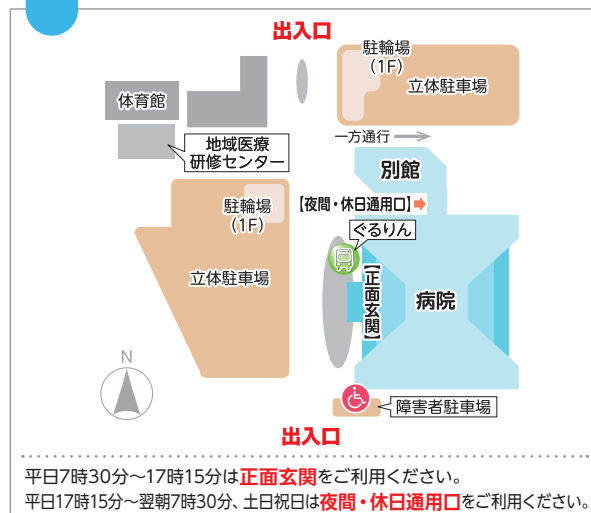
電話 **027-322-5835** (医療機関専用ダイヤル)

ホームページより本冊子のバックナンバーをご覧頂けます

<https://takasaki.hosp.go.jp/kouhoubackno.html>

検索

高崎総合医療センター案内図



平日7時30分～17時15分は**正面玄関**をご利用ください。
平日17時15分～翌朝7時30分、土日祝日は**夜間・休日通用口**をご利用ください。



独立行政法人国立病院機構

高崎総合医療センター